会議結果のお知らせ

令和7年8月21日掲載

審議会名称	山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会 (デジタル人材育成・就労支援事業業務委託審査委員会)
日時	令和7年8月14日(木曜日) 9時20分～12時00分
場所	県庁別館3階 産業政策部会議室
出席者の氏名	(委員) 大森恵子 進藤聡 關本喜文 古屋幸一 堀内由加子 (事務局) 産業人材課 豊かさ共創担当(3人)
傍聴者等の数	—
議題	1 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会(デジタル人材育成・就労支援事業業務委託審査委員会)設置運営要綱について(会議の公開・非公開について、会長及び副会長の互選等) 2 企画提案の審査及び受託事業者の選定について
会議の結果	議題1 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定等委員会(デジタル人材育成・就労支援事業業務委託審査委員会)設置運営要綱を制定した。(非公開) 議題2 デジタル人材育成・就労支援事業業務委託に係る企画提案について審査し、受託事業者を選定した。(非公開)
会議開催を周知しなかった理由	—
会議を非公開とした理由	議題1 山梨県情報公開条例第8条第5号に規定する事項について審議等を行うときに該当するため(指針第3条第1項)。 議題2 山梨県情報公開条例第8条第2号及び第5号に規定する事項について審議等を行うときに該当するため(指針第3条第1項)。
会議資料 公表非公表の別	資料1 全部公表
会議録 公表非公表の別	一部公表
問い合わせ先	所属名、担当者名：産業政策部 産業人材課 豊かさ共創担当 電話番号：055-223-1566(直通) ファックス番号：055-223-1564
備考	

企画提案審査方式による選定結果一覧表

公表項目	内 容			
1 契約名	デジタル人材育成・就労支援事業業務委託			
2 審査年月日(入札の場合は落札者決定日)	令和7年8月14日(木)			
3 評価基準、配点及び評価	(業者) 株式会社 東海道シグマ	(業者) 企画提案者A	(業者) 企画提案者B	(業者) 企画提案者C
(評価基準) 運営体制・業務実施の確 実性(配点:100)	75	73	69	67
(評価基準) 業務内容の理解度 (配点:50)	39	34	37	37
(評価基準) デジタル人材の育成 (配点:150)	117	113	99	108
(評価基準) 就労支援 (配点:100)	85	71	67	71
(評価基準) 周知・広報 (配点:50)	34	34	34	35
(評価基準) 効果検証 (配点:50)	37	36	35	29
(評価基準) 業務検証の柔軟性 (配点:25)	16	17	18	15
(評価基準) 価格点 (配点:25)	25	25	25	25
(評価基準(加点項目)) 就労支援 (配点:25)	18	19	18	3
4 総合評価の審査結果	446	422	402	390
5 契約の方法	企画提案審査随意契約			
6 落札者(契約者)の名称	株式会社東海道シグマ			
7 契約締結年月日	令和7年8月21日			
8 契約金額(税込)	30,354,500円			
9 随意契約の理由及び根拠法令 (企画提案審査方式の場合)	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号			
10 所属名	産業人材課			

(別紙) 一次審査の結果

企画提案事業者	総合点 (配点 : 575 点)	審査結果
1	449	一次審査通過
2	439	一次審査通過
3	404	一次審査通過
4	389	一次審査通過
5	384	
6	361	

デジタル人材育成・就労支援事業業務委託 企画提案公募採点表

1 採点の手順

(1) 審査委員による企画提案の審査

○各項目の得点を合計したものを審査点とする。

(2) 委託候補者の選定

○各審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に委託候補者として選定する。

○ただし、次のいずれかに該当する企画提案者は順位にかかわらず委託候補者とししない。

・審査委員の2名以上が評価点2点（配点10点の項目は4点）以下とした審査項目が1つ以上ある場合

・審査委員の1名以上が審査点を55点未満とした場合

○総合得点が同点の者が生じた場合は、審査会において協議の上、順位を決定する。

2 審査基準

審査項目		審査内容	配点	
			110点満点	
1	実施体制	運営体制	10	
2		業務実施の確実性	10	
3	事業内容	業務内容の理解度	10	
4		デジタル人材の育成	講座内容が具体的であり、デジタルスキルを活用した就労につながる内容・構成となっているか。	10
5			講座の実施にあたり、離脱率を防ぐため参加者に寄り添った伴走支援体制が具体的に提案されているか。	20
6		就労支援	参加者の要望を考慮した就労の機会を創出する具体的な方法が提案されているか。	20
7		周知・広報	本事業を効率的・効果的に周知し、参加を見込める具体的な集客方法が提案がされているか。	10
8		効果検証	参加者の事業に対する理解度や事業の効果検証するための方法が提案されているか。	10
9		業務遂行の柔軟性	県やその他関係者の意見等を踏まえ、検討内容を柔軟に見直し、精緻化を図る工夫があるか。	5
10	経済性	見積額	事業の実施に必要な経費が受講料個人負担額も考慮して適切に見積もられ、県の予算の範囲内であるか。	5
小計			110	

加点項目		加点内容	配点	
			5点満点	
1	事業内容	就労支援	就労支援に要する経費について、就労実績に応じて委託業者に報酬を支払う仕組み（成功報酬型の実績払）が提案されているか。	5
小計			5	

各評価項目の評価点は次を目安に評価する。

（審査項目）5：特に優れている 4：優れている 3：標準 2：やや劣っている 1：特に劣っている

※配点が10点の項目は5を標準として、1点単位で評価する。

（加点項目）5：加点要素がある 0：加点要素がない

合計
115